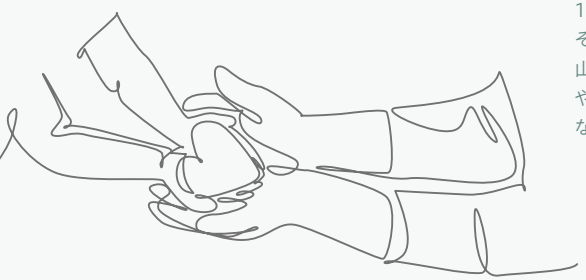
Our Values

まごころと
いたみ悲しむ心。



1992年、創業にあたり目指した「理念をアイデンティティとする会社」。その基本姿勢となったのが、幕末、備中松山藩の藩政改革を主導した山田方谷が説く「至誠惻怛」です。まごころといたみ悲しむ心があれば、やさしくなれる。苦難に直面する人々の気持ちを汲み、手を携えて新たな解決策を導く。私たちの成長の源泉となる精神です。

NOとは言わず、
まず考える
“人間力”。



やらない理由を探すのは簡単。まずは徹底的に考え、本気で取り組むことからすべての可能性が開けます。NOをYESにすることを諦めなければ、きっと味方が現れる。皆で達成するための求心力たる人材へ、時間をかけて育てていきます。

私たちが大切にしていること

風を吹かせて、
“旬”をつかむ。

「義」も「利」も現場にしか落ちていない——徹底した「現場第一主義」を貫いてきた私たち。日々新たな課題が生まれる、妥協の許されない現場だからこそ、自ら風を吹かせ、旬をつかむ者だけが生き残る。そのことを深く心に刻み、自己変革に挑戦し続けています。

信頼し、
尊重する。
理念を
共にする。



昨今、当社グループにはますます多様なノウハウが求められています。しかし私たちは「理念の無い」M&Aは行いません。パートナーとして協力し合うこと、違いを尊重し、共鳴しつつ共に伸びていくことが、ミッション実現への近道だと信じているからです。